

大空に向けて 東京国際空港沖合展開事業 —地盤改良—

企 画：運輸省第二港湾建設局
制 作：日本シネセル
完 成：1996年3月
種 別：VHS
時 間：15分
連絡先：運輸省第二港湾建設局
東京空港工事事務所
TEL：03-5757-2073

東京国際空港沖合展開事業は、超軟弱地盤を改良して築造されたという意味においては大規模で、かつ、精微な技術の大成として誇りをもって次世代に引き継ぐことの出来る遺産である。この事業の地盤改良技術を第一期工事のプラスチックドレーン工法、第二期工事のバックドレン工法、そして現在施工中の第三期工事のサンドドレン工法に至るまでの経緯とともに、一つ一つの工法の特徴をより具体的に紹介している。

大阪南港トンネル —臨海新都心・21世紀への道—

企 画：大阪市港湾局
制 作：日本シネセル
完 成：1995年10月
種 別：VHS
時 間：24分
連絡先：大阪市港湾局
幹線道路建設事務所
TEL：06-572-5121

大阪市では21世紀に向けた臨海新都心計画「テクノポート大阪計画」を進めている。その中心となる南港地区と北港地区を結ぶ大阪南港トンネルは、鉄道・道路併用の日本で初めての沈埋工法による延長1,025mの海底トンネルである。沈埋トンネルは、ドックにて鉄板にジベルを溶接止めした合成構造として製作され、海水に浮かせ、現場まで曳航後バラストタンクに水を入れて沈設される。この作品は、沈埋トンネルの設計から施工に至るまでの新技術を分かりやすく紹介している。

阪神大震災による道路の被災と復旧

企 画：建設省近畿地方建設局
制 作：道路保全技術センター、
日本シネセル関西支社
完 成：1995年7月
種 別：VHS
時 間：20分
連絡先：建設省近畿地方建設局
道路管理課
TEL：06-942-1141

阪神・淡路大震災により壊滅的な被害を受けた道路の生々しい被災状況を震災直後に調査・収録している。被災後の応急復旧措置から幹線道路の本格復旧に至るまでの耐震設計を見直しての構造物補強、ゴム支承を使用した落橋防止工法等の施工状況を詳細に紹介している。